

2004矢祭triathlon

女王菊池に挑む・菅原多美代限らない可能性

《Swim》1500m

第八回や祭りトライアスロン大会が晴天の元開催、女子選手注目の菊池日出子・菅原多美代の2選手を追ってみた。菊池は酒田 triathlon で優勝し10月24日開催の「日本選手権大会」の出場権を獲得。一方菅原多美代選手は14歳、6月2日日本 triathlon 連合強化委員会で、ジュニア強化指定選手Dに認定された新鋭の選手。

レース前、菊池は「菅原選手を念頭においてレースする」といていた通り、swim開始から二人のトップ争いが始まった。



菊池日出子選手の swim



菊池の swim thyme は 23 分 23 秒、
菅原多美代がまず先行した。菅原
swim7 位、菊池 10 位とまずまずの出
足。

菅原多美代選手の swim



菅原多美代選手はすらりとした体系、身体能力の高さを感じさせる。右オープンの水泳のフォームは、小気味良くピッチを刻む。女子菊池・菅原・寺木の三人はほぼ同じような thyme で swim を終了し、次の種目 BIKE へと移る。

Swim トップは 20 分 42 秒の田村毅選手、swim コース 5、



女子 13 歳寺木史織選手
Swim は得意種目、23 分
19 秒、8 位で終了

BIKE 10 キロ × 4 周回



BIKE は昨年とコースが変わった。しかも大会開催 10 日前という。当日は参議院選挙の投票日、交通の障害になり投票率が下がると悪いという配慮の結果だ。左写真は、福島県協会理事長青木さん。競技が始まったばかりなのに苦戦???

菊池日出子選手の BIKE



BIKE スタートで菅原先行するも、菊池がまもなく捉えた。レース運びは一日の長があるのは当たり前、コース変更になったことでサイクリングロードを走ることに、選手は慎重にならざるを得ない。BIKE 終了時、スプリットは菊池が 1;21;53 で 41 位、菅原 1;23;19 で 46 位とほぼ互角、少しだけ菊池リードというところ。レースを観戦しているギャラリーは、最後の run で菅原が逆転するかもしれない、という話をしているのが妙に気になる。なにせ菊池は東北ブロックを代表して日本選手権大会に挑むのだ。ここは、なんとしても勝ってもらわなければ、と思う。



左、赤ヘル選手は13歳寺木史織、小柄からだで、さすがにBIKEはSWIMのようにはいかない。しかし、ラップを見ているとまずまずの走り、立派だ。右の選手は「ママチャリ」での参加、なぜかなつかしい感じがした。Triathlon 始りの頃声いう光景があった。

菅原多美代選手の BIKE



トップ選手田村毅選手が BIKE 終了



宮城県遠藤信治選手 54 歳、いつも奥様と一緒に、奥様は大会のボランティアとして協力。年間何大会にエントリーするのか？まさに鉄人たる所以か。

《Run》 10 キロメートル



BIKE 終了時、B-split は、優勝した田村 1;2819、いわき市草野辰也が 1;33;00、準優勝の渡辺勝彦が 1;33;06 で続く。乗降車ラインからバイクを引いてトランジットエリアで run の準備、トップ選手は殆どロスタイムも無く欄に移行。

菊池日出子選手も最後の run に!!

気になる菅原多美代選手との差は、1 分 20 秒





菅原多美代選手もランに!!



さて、1 分 20 秒差でスタートした最後の run の戦い、菅原は陸上部で run は強いといっていた観戦者の声が気になる。最後で逆転はあるのか？走り出してすぐ、靴紐が何かで立ち止まる。果たしてどれだけの run の力を蓄えているのか、swim・BIKE・の後の run だけに、走ってみたいとわからない、のか。菅原選手は会津若松市出身、この日は両親たちも観戦に来ている。いい指導者にめぐり合えば、めきめき力を出す気がする。ここまでは、14 歳とはとても思えないレース運びだ。1 分 20 秒差でスタートした菊池日出子の走りが軽快だった。その姿と 2 重に重ねて見た。結果は・・・・・・。



寺木史織も BIKE から run へ



寺木史織の成績
 Swim 23;19 8 位
 BIKE 1;29;28 67 位
 Run 54;01 87 位
 まだ 13 歳、小柄な体で総合 60 位、女子 4 位みごとなものだ。
 並み居る大人も顔負け、寺木は八月二十二日うつくしま大会にも出場する。

菊池日出子選手フィニッシュまで 2 キロ



菊池日出子選手、フィニッシュまで 2 キロ、走りが快調そのものだ。どうやら心配も無く優勝間違いなしの感触を覚える。なぜか走りがいつもより良い感じ。レース前、菅原多美代選手という刺激があったのもよかったのか。

菊池日出子優勝へ……



菊池日出子選手の成績

- ・ swim 23;23 10 位
- ・ BIKE 1;21;53 41 位
- ・ Run 38;45 11 位
- ・ Total 2;24;01

総合 15 位、女子優勝

特に、run が見事、日本選手権大会も頑張っ
て欲しい。



フィニッシュ後、報道各社からインタ
ビューを受ける菊池日出子選手、下の写真
は父母祖母など親子で記念写真です。





Number8 は西内秀一選手で、シドニー・アテネと2大会連続 Olympic 出場という快挙を達成した西内洋行選手の父君、東北 triathlon サーキット戦 50 歳代の優勝候補選手だ。おそらく毎週 triathlon 大会、仕事はいつするのか・・・。

菅原多美代選手もフィニッシュ、堂々の準優勝



菅原多美代選手の記録

Swim 23:08 7 位
BIKE 1:23:19 46 位
Run 44:37 31 位
TOTAL 2:31:04 総合 29 位
本来なら、もっと早く走っていいはずの run に精彩を欠いたかもしれない。その他課題はあるが、限りない可能性を秘めた選手だ。





寺木史織もフィニッシュ
54 分 01 秒 87 位



43 番千葉純子選手 長井大会も夫婦の出場だった
2 時間 51 分 42 秒 68 位



7 番は青木勝彦理事長 3 時間 11 分 13 秒 97 位
22 番遠藤信治選手、2 時間 48 分 43 秒 64 位
16 番ミシェル・カーボンさん 3 時間 56 分 14 秒で、今日の triathlon を最も長く楽しんだ。いよいよフィニッシュに向かう残り 2 キロ地点では、ポンポンをもった応援団の声援を受ける。優勝選手並みの応援だ。



6 番は福島県協会副会長、森崎俊紘選手、6 月 27 日長井 triathlon 大会の後、選挙事務所詰めで全く練習なしでの参加だった。レース後また事務所の戻り祝勝会の準備、フィニッシュ手前、応援のボランティアに感謝、観戦者、ボランティアとともにレースを楽しむ。左写真は優勝田村・菊池と共に記念写真を撮る。

《表彰式・交流懇親会》



表彰式に先立ち、矢祭町根本町長の挨拶、今日選挙民の審判を仰ぐ岩城福島県会長の挨拶の後乾杯をした。



優勝した菊池日出子
笑顔の優勝の一言



最後の run はダメだった
しかし、うれしい準優勝
菅原多美代
笑顔がかわいい



雨の予報にもかかわらず晴天の中レースは終了した。女子は予定通り菊池秀子選手が優勝、そして可能性を秘めた菅原多美代選手が準優勝、4 位に 13 歳寺木史織が入った。菊池は 10 月 24 日の日本選手権大会に出場する。菅原も有力な候補、すらりと伸びた未来の だ。東北ブロック協議会としても、若い選手の育成に力を注いでいかないといけない。今年から本人が希望する大会へ参加料無料で大会出場ができる制度もスタートした。収穫のあった大会だった。